

CSVファイルレイアウト 及びデータ編集仕様書	業務名	ADWORLD 賦課	ジョブ名称	-	作成者	酒田	ページ
	プログラム名称	-	プログラムID	-	作成日		1 1

No.	データ項目名	属性	桁数	バイト数	反復回数	データ編集要領		
						当初	現年度更正	過年度更正
1	仕区分	X	1	1		<p>0:不明文字 1:特徴のみ 2:特徴併做 5:普徴のみ(口座あり) 6:普徴のみ(口座なし) 7:更正後、年間保険料が0円 9:その他</p> <p>①から順に判断し、該当した時点で設定する。 ①.送付先住所、送付先方書、送付先氏名、義務者氏名、個人明細加入者氏名に▲が存在する場合 ・"0"を設定 ②.期別01~10期調定額2.4.6が全てゼロ M.期別特01~06期調定額2.4.6>ゼロ時 ・"1"を設定 ③.期別01~10期調定額2.4.6>ゼロ M.期別特01~06期調定額2.4.6>ゼロ時 ・"2"を設定 ④.M.編集済支払区分"1"で(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)>ゼロで期別01~10期調定額2.4.6>ゼロ時 ・"5"を設定 ⑤.M.編集済支払区分"3"で(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)>ゼロで期別01~10期調定額2.4.6>ゼロ時 ・"6"を設定 ⑥.(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)=ゼロ ・"7"を設定</p>	<p>0:不明文字 1:特徴のみ 2:特徴併做 3:新規 4:普徴増額 5:普徴減額(口座あり) 6:普徴減額(口座なし) 7:更正後、年間保険料が0円 8:年間保険料、期割額ともに変更なし 9:その他</p> <p>①から順に判断し、該当した時点で設定する。 ①.送付先住所、送付先方書、送付先氏名、義務者氏名、個人明細加入者氏名に▲が存在する場合 ・"0"を設定 ②.(M.合計決定保険税額1+M.合計決定保険税額3+M.合計決定保険税額5=ゼロ) 且つ (M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6>ゼロ) 時 ・"3"を設定 ③.T4.期別01~12期調定額(履歴.合計)<T4.期別01~12期調定額(合計)の時 ・"4"を設定 ④.M.編集済支払区分"1"で(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)>ゼロでT4.期別01~12期調定額(履歴.合計)>T4.期別01~12期調定額(合計)の時 ・"5"を設定</p> <p>⑥.M.編集済支払区分"1"で(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)>ゼロで期別01~11期調定額1.3.5>ゼロ時 ・"5"を設定 ⑦.M.編集済支払区分"3"で(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)>ゼロで期別01~11期調定額1.3.5>ゼロ時 ・"6"を設定 ⑧.(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)=ゼロ ・"7"を設定</p> <p>⑨.(M.合計決定保険税額1+M.合計決定保険税額3+M.合計決定保険税額5)=(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)でT4.期別01~12期調定額(履歴.合計)=T4.期別01~12期調定額(合計) ・"8"を設定 ⑩.上記全てに当てはまらない場合 ・"9"を設定</p>	<p>0:不明文字 3:新規 4:普徴増額 5:普徴減額(口座あり) 6:普徴減額(口座なし) 7:更正後、年間保険料が0円 8:年間保険料、期割額ともに変更なし 9:その他</p> <p>①から順に判断し、該当した時点で設定する。 ①.送付先住所、送付先方書、送付先氏名、義務者氏名、個人明細加入者氏名に▲が存在する場合 ・"0"を設定 ②.(M.合計決定保険税額1+M.合計決定保険税額3+M.合計決定保険税額5=ゼロ) 且つ (M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6>ゼロ) 時 ・"3"を設定 ④.T4.期別01~12期調定額(履歴.合計)<T4.期別01~12期調定額(合計)の時 ・"4"を設定 ⑤.M.編集済支払区分"1"で(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)>ゼロでT4.期別01~12期調定額(履歴.合計)>T4.期別01~12期調定額(合計)の時 ・"5"を設定</p> <p>⑥.M.編集済支払区分"3"で(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)>ゼロでT4.期別01~12期調定額(履歴.合計)>T4.期別01~12期調定額(合計)の時 ・"6"を設定 ⑦.(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)=ゼロ ・"7"を設定 ⑧.(M.合計決定保険税額1+M.合計決定保険税額3+M.合計決定保険税額5)=(M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6)でT4.期別01~12期調定額(履歴.合計)=T4.期別01~12期調定額(合計) ・"8"を設定 ⑨.上記全てに当てはまらない場合 ・"9"を設定</p>
2	当初更正区分	X	1	1	"1"	"2"	"2"	
3	現過年度区分	X	1	1	"1"	"2"	"2"	
4	賦課年度	X	4	4	パラメータ 賦課年度(西暦)	パラメータ 賦課年度(西暦)	パラメータ 賦課年度(西暦)	
5	対象年度	X	4	4	M.対象年度(西暦)	M.対象年度(西暦)	M.対象年度(西暦)	
6	所得対象年度	X	4	4	M.対象年度の前年(西暦)	M.対象年度の前年(西暦)	M.対象年度の前年(西暦)	
7	発行年月日	X	8	8	パラメータ 発送日(西暦)	パラメータ 発送日(西暦)	パラメータ 発送日(西暦)	
8	発行年月日(西暦年)	X	4	4	パラメータ 発送日(上4桁)(西暦)	パラメータ 発送日(上4桁)(西暦)	パラメータ 発送日(上4桁)(西暦)	
9	市長方書	N	15	30	パラメータ@証明者役職名	パラメータ@証明者役職名	パラメータ@証明者役職名	
10	市長氏名	N	10	20	パラメータ@証明者名 (市長方書が"職務執行代理人"の場合は"副市長 △△△△△"となる。設定は画面から入力する。)	パラメータ@証明者名 (市長方書が"職務執行代理人"の場合は"副市長 △△△△△"となる。設定は画面から入力する。)	パラメータ@証明者名 (市長方書が"職務執行代理人"の場合は"副市長 △△△△△"となる。設定は画面から入力する。)	
11	所得割率(国保)	X	5	5	M.所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 652 → 00652	M.所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 652 → 00652	M.所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 652 → 00652	
12	均等割額(国保)	X	6	6	M.均等割額	M.均等割額	M.均等割額	
13	平等割額(国保)	X	6	6	M.平等割額	M.平等割額	M.平等割額	
14	賦課限度額(国保)	X	7	7	M.保険税限度額	M.保険税限度額	M.保険税限度額	
15	介護印字フラグ	X	1	1	0:"—"を印字 1:項目内容を印字する。 ①.M.合計決定保険税額6=ゼロ "0"を設定 ②.M.合計決定保険税額6>ゼロ "1"を設定 (介護料率と介護算定明細を印字する際は、このフラグを参照する)	0:"—"を印字 1:項目内容を印字する。 ①.M.合計決定保険税額6=ゼロ "0"を設定 ②.M.合計決定保険税額6>ゼロ "1"を設定 (介護料率と介護算定明細を印字する際は、このフラグを参照する)	0:"—"を印字 1:項目内容を印字する。 ①.M.合計決定保険税額6=ゼロ "0"を設定 ②.M.合計決定保険税額6>ゼロ "1"を設定 (介護料率と介護算定明細を印字する際は、このフラグを参照する)	
16	所得割率(介護)	X	5	5	M.介護所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 234 → 00234	M.介護所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 234 → 00234	M.介護所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 234 → 00234	
17	均等割額(介護)	X	6	6	M.介護均等割額	M.介護均等割額	M.介護均等割額	
18	平等割額(介護)	X	6	6	M.介護平等割額	M.介護平等割額	M.介護平等割額	
19	賦課限度額(介護)	X	7	7	M.介護保険税限度額	M.介護保険税限度額	M.介護保険税限度額	
20	所得割率(支援)	X	5	5	M.支援金所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 220 → 00220	M.支援金所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 220 → 00220	M.支援金所得割率 右詰。桁が足りない場合は左ゼロ打ち (例) 220 → 00220	
21	均等割額(支援)	X	6	6	M.支援金均等割額	M.支援金均等割額	M.支援金均等割額	
22	平等割額(支援)	X	6	6	M.支援金平等割額	M.支援金平等割額	M.支援金平等割額	
23	賦課限度額(支援)	X	7	7	M.支援金保険税限度額	M.支援金保険税限度額	M.支援金保険税限度額	
24	普徴納期1段目	X	6	6	M.国保期別名称01	M.国保期別名称01	随1期	
25	普徴納期2段目	X	6	6	M.国保期別名称02	M.国保期別名称02	随2期	
26	普徴納期3段目	X	6	6	M.国保期別名称03	M.国保期別名称03	随3期	
27	普徴納期4段目	X	6	6	M.国保期別名称04	M.国保期別名称04	随4期	

28	普徴納期5段目	X	6	6	M.国保期別名称05	M.国保期別名称05	“随5期”
29	普徴納期6段目	X	6	6	M.国保期別名称06	M.国保期別名称06	“随6期”
30	普徴納期7段目	X	6	6	M.国保期別名称07	M.国保期別名称07	“随7期”
31	普徴納期8段目	X	6	6	M.国保期別名称08	M.国保期別名称08	“随8期”
32	普徴納期9段目	X	6	6	M.国保期別名称09	M.国保期別名称09	“随9期”
33	普徴納期10段目	X	6	6	M.国保期別名称10	M.国保期別名称10	“随10期”
34	普徴納期11段目	X	6	6	空白	M.国保期別名称11	“随11期”
35	普徴納期12段目	X	6	6	空白	空白	“随12期”
36	普徴納期限1段目	X	8	8	M.納期限01(西暦)	M.納期限01(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限01(西暦)
37	普徴納期限2段目	X	8	8	M.納期限02(西暦)	M.納期限02(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限02(西暦)
38	普徴納期限3段目	X	8	8	M.納期限03(西暦)	M.納期限03(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限03(西暦)
39	普徴納期限4段目	X	8	8	M.納期限04(西暦)	M.納期限04(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限04(西暦)
40	普徴納期限5段目	X	8	8	M.納期限05(西暦)	M.納期限05(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限05(西暦)
41	普徴納期限6段目	X	8	8	M.納期限06(西暦)	M.納期限06(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限06(西暦)
42	普徴納期限7段目	X	8	8	M.納期限07(西暦)	M.納期限07(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限07(西暦)
43	普徴納期限8段目	X	8	8	M.納期限08(西暦)	M.納期限08(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限08(西暦)
44	普徴納期限9段目	X	8	8	M.納期限09(西暦)	M.納期限09(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限09(西暦)
45	普徴納期限10段目	X	8	8	M.納期限10(西暦)	M.納期限10(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限10(西暦)
46	普徴納期限11段目	X	8	8	空白	①(M.期別11期調定額1+M.期別11期調定額3+M.期別11期調定額5=ゼロ)且つ(M.期別11期調定額2+M.期別11期調定額4+M.期別11期調定額6=ゼロ)=ゼロ 空白 ②上記以外 M.納期限11(西暦)	TFile4.賦課世帯リスト.納期限11(西暦)
47	普徴納期限12段目	X	8	8	空白	空白	TFile4.賦課世帯リスト.納期限12(西暦)
48	通知書番号	X	16	16	XX-XX-XXXXXXXXXX形式 賦課年度(和暦年)-対象年度(和暦年)-M.通知書番号	XX-XX-XXXXXXXXXX形式 賦課年度(和暦年)-対象年度(和暦年)-M.通知書番号	XX-XX-XXXXXXXXXX形式 賦課年度(和暦年)-対象年度(和暦年)-M.通知書番号
49	決定・変更理由1	N	15	30			
50	決定・変更理由2	N	15	30			
51	決定・変更理由3	N	15	30	通知書決定変更理由由印字内容参照	通知書決定変更理由由印字内容参照	通知書決定変更理由由印字内容参照
52	決定・変更理由4	N	15	30			
53	発送先郵便番号	X	10	10	宛名編集ハッチファイル.編集済郵便番号を編集して設定。 editJyushoHyoji(住所表示編集(Java型))を使用して編集する。	宛名編集ハッチファイル.編集済郵便番号を編集して設定。 editJyushoHyoji(住所表示編集(Java型))を使用して編集する。	宛名編集ハッチファイル.編集済郵便番号を編集して設定。 editJyushoHyoji(住所表示編集(Java型))を使用して編集する。
54	送付先住所	N	100	200	編集済住所、編集済地番、編集済都道府県名漢字、編集済市町村名漢字を使用して宛名編集。 editJyushoHyoji(住所表示編集)を使用して編集する。	編集済住所、編集済地番、編集済都道府県名漢字、編集済市町村名漢字を使用して宛名編集。 editJyushoHyoji(住所表示編集)を使用して編集する。	編集済住所、編集済地番、編集済都道府県名漢字、編集済市町村名漢字を使用して宛名編集。 editJyushoHyoji(住所表示編集)を使用して編集する。
55	送付先方書	N	100	200	M.編集済方書	M.編集済方書	M.編集済方書
56	送付先氏名全角	N	100	200	M.編集済氏名漢字	M.編集済氏名漢字	M.編集済氏名漢字
57	納付義務者氏名	N	100	200	宛名編集ハッチファイル.義務者氏名漢字	宛名編集ハッチファイル.義務者氏名漢字	宛名編集ハッチファイル.義務者氏名漢字
58	カスタマーコード	X	37	37	M.CBC郵便番号+M.CBC〒-9値	M.CBC郵便番号+M.CBC〒-9値	M.CBC郵便番号+M.CBC〒-9値
59	変更前_基礎控除後の総所得金額	X	12	12	空白	M.所得割算定基礎額1	M.所得割算定基礎額1
60	変更前_所得割額	X	12	12	空白	M.所得割額1+M.所得割額3+M.所得割額5	M.所得割額1+M.所得割額3+M.所得割額5
61	変更前_被保険者数	X	7	7	空白	M.均等割人数1	M.均等割人数1
62	変更前_均等割額	X	7	7	空白	M.均等割額1+M.所得割額3+M.所得割額5	M.均等割額1+M.所得割額3+M.所得割額5
63	変更前_平等割額	X	7	7	空白	①M.単身世帯軽減区分1=“1”or“2”の時 (M.平等割額1+M.平等割額3+M.平等割額5)-(M.単身平等割額1+M.単身平等割額3+M.単身平等割額5) ②上記以外時 M.平等割額1+M.平等割額3+M.平等割額5	①M.単身世帯軽減区分1=“1”or“2”の時 (M.平等割額1+M.平等割額3+M.平等割額5)-(M.単身平等割額1+M.単身平等割額3+M.単身平等割額5) ②上記以外時 M.平等割額1+M.平等割額3+M.平等割額5
64	変更前_算出保険料合計額	X	12	12	空白	①M.単身世帯軽減区分1=“1”or“2”の時 (M.算出額1+M.算出額3+M.算出額5)-(M.単身平等割額1+M.単身平等割額3+M.単身平等割額5) ②上記以外時 M.算出額1+M.算出額3+M.算出額5	①M.単身世帯軽減区分1=“1”or“2”の時 (M.算出額1+M.算出額3+M.算出額5)-(M.単身平等割額1+M.単身平等割額3+M.単身平等割額5) ②上記以外時 M.算出額1+M.算出額3+M.算出額5
65	変更前_軽減割合	X	2	2	空白	①M.軽減区分1≠Null 且つ M.軽減区分1≠0(ゼロ)時 M.軽減区分1を設定。 ②上記以外 空白	①M.軽減区分1≠Null 且つ M.軽減区分1≠0(ゼロ)時 M.軽減区分1を設定。 ②上記以外 空白
66	変更前_軽減額	X	7	7	空白	①M.軽減区分1=Null か M.軽減区分1=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分1≠Null 且つ M.軽減区分1≠0(ゼロ)且つ M.単身世帯軽減区分1=“1”or“2”時 (M.軽減均等割額1+M.軽減均等割額3+M.軽減均等割額5)+(M.軽減平等割額1+M.軽減平等割額3+M.軽減平等割額5)-(M.単身平等割額1+M.単身平等割額3+M.単身平等割額5) ③M.軽減区分1≠Null 且つ M.軽減区分1≠0(ゼロ)且つ M.単身世帯軽減区分1≠“1”and“2”時 (M.軽減均等割額1+M.軽減均等割額3+M.軽減均等割額5)+(M.軽減平等割額1+M.軽減平等割額3+M.軽減平等割額5) ④上記3計算を行った後に子ども均等割額1と子ども均等割額3を加算する ⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額1 産前産後免除均等割額1 産前産後免除所得割額3 産前産後免除均等割額3 産前産後免除所得割額5 産前産後免除均等割額5 を加算する	①M.軽減区分1=Null か M.軽減区分1=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分1≠Null 且つ M.軽減区分1≠0(ゼロ)且つ M.単身世帯軽減区分1=“1”or“2”時 (M.軽減均等割額1+M.軽減均等割額3+M.軽減均等割額5)+(M.軽減平等割額1+M.軽減平等割額3+M.軽減平等割額5)-(M.単身平等割額1+M.単身平等割額3+M.単身平等割額5) ③M.軽減区分1≠Null 且つ M.軽減区分1≠0(ゼロ)且つ M.単身世帯軽減区分1≠“1”and“2”時 (M.軽減均等割額1+M.軽減均等割額3+M.軽減均等割額5)+(M.軽減平等割額1+M.軽減平等割額3+M.軽減平等割額5) ④上記3計算を行った後に子ども均等割額1と子ども均等割額3を加算する ⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額1 産前産後免除均等割額1 産前産後免除所得割額3 産前産後免除均等割額3 産前産後免除所得割額5 産前産後免除均等割額5 を加算する
67	変更前_軽減後保険料額	X	12	12	空白	変更前_算出保険料合計額-変更前_軽減額	変更前_算出保険料合計額-変更前_軽減額
68	変更前_限度超過額	X	12	12	空白	M.限度超過額1+M.限度超過額3+M.限度超過額5	M.限度超過額1+M.限度超過額3+M.限度超過額5

変更

69	変更前_増減調整額	X	12	12	空白	M.合計分増減調整額1+M.合計分増減調整額3+M.合計分増減調整額5	M.合計分増減調整額1+M.合計分増減調整額3+M.合計分増減調整額5
70	条例減免額タイトル	N	5	10	①(M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 “条例減免額” ②(M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) = ゼロ時 空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 “条例減免額” ②上記以外 空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 “条例減免額” ②上記以外 空白
71	変更前_条例減免額	X	7	7	空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 ②上記以外 空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 ②上記以外 空白
72	減免額タイトル	N	5	10	空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 “減免額” ②上記以外 空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 “減免額” ②上記以外 空白
73	変更前_減免額	X	7	7	空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5 ②上記以外 空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5 ②上記以外 空白
74	変更前_年間保険料	X	7	7	空白	M.合計決定保険税額1+M.合計決定保険税額3+M.合計決定保険税額5	M.合計決定保険税額1+M.合計決定保険税額3+M.合計決定保険税額5
75	合計_基礎控除後の総所得金額	X	12	12	M.所得割算定基礎額2	M.所得割算定基礎額2	M.所得割算定基礎額2
76	合計_所得割額	X	12	12	M.所得割額2+M.所得割額4+M.所得割額6	M.所得割額2+M.所得割額4+M.所得割額6	M.所得割額2+M.所得割額4+M.所得割額6
77	合計_被保険者数	X	7	7	M.均等割人数2	M.均等割人数2	M.均等割人数2
78	合計_均等割額	X	7	7	M.均等割額2+M.均等割額4+M.均等割額6	M.均等割額2+M.均等割額4+M.均等割額6	M.均等割額2+M.均等割額4+M.均等割額6
79	合計_平等割額	X	7	7	①M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”の時 (M.平等割額2+M.平等割額4+M.平等割額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ②上記以外時 M.平等割額2+M.平等割額4+M.平等割額6	①M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”の時 (M.平等割額2+M.平等割額4+M.平等割額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ②上記以外時 M.平等割額2+M.平等割額4+M.平等割額6	①M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”の時 (M.平等割額2+M.平等割額4+M.平等割額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ②上記以外時 M.平等割額2+M.平等割額4+M.平等割額6
80	合計_算出保険料合計額	X	12	12	①M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”の時 (M.算出額2+M.算出額4+M.算出額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ②上記以外時 M.算出額2+M.算出額4+M.算出額6	①M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”の時 (M.算出額2+M.算出額4+M.算出額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ②上記以外時 M.算出額2+M.算出額4+M.算出額6	①M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”の時 (M.算出額2+M.算出額4+M.算出額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ②上記以外時 M.算出額2+M.算出額4+M.算出額6
81	合計_軽減割合	X	2	2	①M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ)時 M.軽減区分2を設定。 ②上記以外 空白	①M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ)時 M.軽減区分2を設定。 ②上記以外 空白	①M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ)時 M.軽減区分2を設定。 ②上記以外 空白
82	合計_軽減額	X	7	7	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”時 (M.軽減均等割額2+M.軽減均等割額4+M.軽減均等割額6) + (M.軽減平等割額2+M.軽減平等割額4+M.軽減平等割額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠“1”and“2”時 (M.軽減均等割額2+M.軽減均等割額4+M.軽減均等割額6) + (M.軽減平等割額2+M.軽減平等割額4+M.軽減平等割額6) ④上記3計算を行った後に子ども均等割額2と子ども均等割額4を加算する ⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額2 産前産後免除均等割額2 産前産後免除所得割額4 産前産後免除均等割額4 産前産後免除所得割額6 産前産後免除均等割額6 を加算する	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”時 (M.軽減均等割額2+M.軽減均等割額4+M.軽減均等割額6) + (M.軽減平等割額2+M.軽減平等割額4+M.軽減平等割額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠“1”and“2”時 (M.軽減均等割額2+M.軽減均等割額4+M.軽減均等割額6) + (M.軽減平等割額2+M.軽減平等割額4+M.軽減平等割額6) ④上記3計算を行った後に子ども均等割額2と子ども均等割額4を加算する ⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額2 産前産後免除均等割額2 産前産後免除所得割額4 産前産後免除均等割額4 産前産後免除所得割額6 産前産後免除均等割額6 を加算する	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2=“1”or“2”時 (M.軽減均等割額2+M.軽減均等割額4+M.軽減均等割額6) + (M.軽減平等割額2+M.軽減平等割額4+M.軽減平等割額6) - (M.単身平等割額2+M.単身平等割額4+M.単身平等割額6) ③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠“1”and“2”時 (M.軽減均等割額2+M.軽減均等割額4+M.軽減均等割額6) + (M.軽減平等割額2+M.軽減平等割額4+M.軽減平等割額6) ④上記3計算を行った後に子ども均等割額2と子ども均等割額4を加算する ⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額2 産前産後免除均等割額2 産前産後免除所得割額4 産前産後免除均等割額4 産前産後免除所得割額6 産前産後免除均等割額6 を加算する
83	合計_算定保険料合計額	X	12	12	合計_算出保険料合計額 - 合計_軽減額	合計_算出保険料合計額 - 合計_軽減額	合計_算出保険料合計額 - 合計_軽減額
84	合計_限度超過額	X	12	12	M.限度超過額2+M.限度超過額4+M.限度超過額6	M.限度超過額2+M.限度超過額4+M.限度超過額6	M.限度超過額2+M.限度超過額4+M.限度超過額6
85	合計_増減調整額	X	12	12	M.合計分増減調整額2+M.合計分増減調整額4+M.合計分増減調整額6	M.合計分増減調整額2+M.合計分増減調整額4+M.合計分増減調整額6	M.合計分増減調整額2+M.合計分増減調整額4+M.合計分増減調整額6
86	合計_条例減免額	X	7	7	①(M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6 ②上記以外 空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) ②上記以外 空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) ②上記以外 空白
87	合計_減免額	X	7	7	空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) ②上記以外 空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) ②上記以外 空白

変更

88	合計年間保険料	X	7	7	M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6	M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6	M.合計決定保険税額2+M.合計決定保険税額4+M.合計決定保険税額6	
89	医療分基礎控除後の総所得金額	X	12	12	M.所得割算定基礎額2	M.所得割算定基礎額2	M.所得割算定基礎額2	
90	医療分所得割額	X	12	12	M.所得割額2	M.所得割額2	M.所得割額2	
91	医療分被保険者数	X	7	7	M.均等割人数2	M.均等割人数2	M.均等割人数2	
92	医療分均等割額	X	7	7	M.均等割額2	M.均等割額2	M.均等割額2	
93	医療分平等割額	X	7	7	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.平等割額2-M.単身平等割額2 ②上記以外時 M.平等割額2	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.平等割額2-M.単身平等割額2 ②上記以外時 M.平等割額2	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.平等割額2-M.単身平等割額2 ②上記以外時 M.平等割額2	
94	医療分算出保険料合計額	X	12	12	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.算出額2-M.単身平等割額2 ②上記以外時 M.算出額2	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.算出額2-M.単身平等割額2 ②上記以外時 M.算出額2	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.算出額2-M.単身平等割額2 ②上記以外時 M.算出額2	
95	医療分軽減割合	X	2	2	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	
96	医療分軽減額	X	7	7	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"時 M.軽減均等割額2+M.軽減平等割額2-M.単身平等割額2 ③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"and"2"時 M.軽減均等割額2+M.軽減平等割額2 ④上記③計算を行った後に子ども均等割額2を加算する ⑤上記④計算を行った後に 産前産後免除所得割額2 産前産後免除均等割額2 を加算する	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"時 M.軽減均等割額2+M.軽減平等割額2-M.単身平等割額2 ③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"and"2"時 M.軽減均等割額2+M.軽減平等割額2 ④上記③計算を行った後に子ども均等割額2を加算する ⑤上記④計算を行った後に 産前産後免除所得割額2 産前産後免除均等割額2 を加算する	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"時 M.軽減均等割額2+M.軽減平等割額2-M.単身平等割額2 ③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"and"2"時 M.軽減均等割額2+M.軽減平等割額2 ④上記③計算を行った後に子ども均等割額2を加算する ⑤上記④計算を行った後に 産前産後免除所得割額2 産前産後免除均等割額2 を加算する	変更
97	医療分算定保険料合計額	X	12	12	医療分算出保険料合計額-医療分軽減額	医療分算出保険料合計額-医療分軽減額	医療分算出保険料合計額-医療分軽減額	
98	医療分限度額超過額	X	12	12	M.限度超過額2	M.限度超過額2	M.限度超過額2	
99	医療分増減調整額	X	12	12	M.合計分増減調整額2	M.合計分増減調整額2	M.合計分増減調整額2	
100	医療分条例減免額	X	7	7	①(M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6)>ゼロ時 M.条例減免額2 ②上記以外 空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5)>ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6)>ゼロ時 M.条例減免額2 ②上記以外 空白	①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5)>ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6)>ゼロ時 M.条例減免額2 ②上記以外 空白	
101	医療分減免額	X	7	7	空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5)>ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6)>ゼロ時 M.減免額2 ②上記以外 空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5)>ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6)>ゼロ時 M.減免額2 ②上記以外 空白	
102	医療分医療保険料額	X	7	7	M.合計決定保険税額2	M.合計決定保険税額2	M.合計決定保険税額2	
103	介護分基礎控除後の総所得金額	X	12	12	M.所得割算定基礎額6	M.所得割算定基礎額6	M.所得割算定基礎額6	
104	介護分所得割額	X	12	12	M.所得割額6	M.所得割額6	M.所得割額6	
105	介護分被保険者数	X	7	7	M.均等割人数6	M.均等割人数6	M.均等割人数6	
106	介護分均等割額	X	7	7	M.均等割額6	M.均等割額6	M.均等割額6	
107	介護分平等割額	X	7	7	M.平等割額6	M.平等割額6	M.平等割額6	
108	介護分算出保険料合計額	X	12	12	M.算出額6	M.算出額6	M.算出額6	
109	介護分軽減割合	X	2	2	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	
110	介護分軽減額	X	7	7	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"時 M.軽減均等割額6+M.軽減平等割額6 ③上記②計算を行った後に 産前産後免除所得割額6 産前産後免除均等割額6 を加算する	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"時 M.軽減均等割額6+M.軽減平等割額6 ③上記②計算を行った後に 産前産後免除所得割額6 産前産後免除均等割額6 を加算する	①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ ②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"時 M.軽減均等割額6+M.軽減平等割額6 ③上記②計算を行った後に 産前産後免除所得割額6 産前産後免除均等割額6 を加算する	変更
111	介護分算定保険料合計額	X	12	12	介護分算出保険料合計額-介護分軽減額	介護分算出保険料合計額-介護分軽減額	介護分算出保険料合計額-介護分軽減額	
112	介護分限度額超過額	X	12	12	M.限度超過額6	M.限度超過額6	M.限度超過額6	
113	介護分増減調整額	X	12	12	M.合計分増減調整額6	M.合計分増減調整額6	M.合計分増減調整額6	
114	介護分減免額	X	7	7	空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5)>ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6)>ゼロ時 M.減免額6 ②上記以外 空白	①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5)>ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6)>ゼロ時 M.減免額6 ②上記以外 空白	
115	介護分介護保険料額	X	7	7	M.合計決定保険税額6	M.合計決定保険税額6	M.合計決定保険税額6	
116	支援分基礎控除後の総所得金額	X	12	12	M.所得割算定基礎額4	M.所得割算定基礎額4	M.所得割算定基礎額4	
117	支援分所得割額	X	12	12	M.所得割額4	M.所得割額4	M.所得割額4	
118	支援分被保険者数	X	7	7	M.均等割人数4	M.均等割人数4	M.均等割人数4	
119	支援分均等割額	X	7	7	M.均等割額4	M.均等割額4	M.均等割額4	
120	支援分平等割額	X	7	7	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.平等割額4-M.単身平等割額4 ②上記以外時 M.平等割額4	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.平等割額4-M.単身平等割額4 ②上記以外時 M.平等割額4	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.平等割額4-M.単身平等割額4 ②上記以外時 M.平等割額4	
121	支援分算出保険料合計額	X	12	12	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.算出額4-M.単身平等割額4 ②上記以外時 M.算出額4	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.算出額4-M.単身平等割額4 ②上記以外時 M.算出額4	①M.単身世帯軽減区分2="1"or"2"の時 M.算出額4-M.単身平等割額4 ②上記以外時 M.算出額4	
122	支援分軽減割合	X	2	2	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	M.軽減区分2がNullでもない 且つ 0(ゼロ)でもないときは、M.軽減区分2を設定。	

123	支援分_軽減額	X	7	7	<p>①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ</p> <p>②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"or"2"時 M.軽減均等割額4+M.軽減平等割額4-M.単身平等割額4</p> <p>③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"and"2"時 M.軽減均等割額4+M.軽減平等割額4</p> <p>④上記3計算を行った後に子ども均等割額4を加算する</p> <p>⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額4 産前産後免除均等割額4 を加算する</p>	<p>①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ</p> <p>②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"or"2"時 M.軽減均等割額4+M.軽減平等割額4-M.単身平等割額4</p> <p>③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"and"2"時 M.軽減均等割額4+M.軽減平等割額4</p> <p>④上記3計算を行った後に子ども均等割額4を加算する</p> <p>⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額4 産前産後免除均等割額4 を加算する</p>	<p>①M.軽減区分2=Null か M.軽減区分2=0(ゼロ)時 ゼロ</p> <p>②M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"or"2"時 M.軽減均等割額4+M.軽減平等割額4-M.単身平等割額4</p> <p>③M.軽減区分2≠Null 且つ M.軽減区分2≠0(ゼロ) 且つ M.単身世帯軽減区分2≠"1"and"2"時 M.軽減均等割額4+M.軽減平等割額4</p> <p>④上記3計算を行った後に子ども均等割額4を加算する</p> <p>⑤上記4計算を行った後に 産前産後免除所得割額4 産前産後免除均等割額4 を加算する</p>	変更
124	支援分_算定保険料合計額	X	12	12	支援分_算出保険料合計額-支援分_軽減額	支援分_算出保険料合計額-支援分_軽減額	支援分_算出保険料合計額-支援分_軽減額	
125	支援分_限度超過額	X	12	12	M.限度超過額4	M.限度超過額4	M.限度超過額4	
126	支援分_増減調整額	X	12	12	M.合計増減調整額4	M.合計増減調整額4	M.合計増減調整額4	
127	支援分_条例減免額	X	7	7	<p>①(M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 M.条例減免額4</p> <p>②上記以外 空白</p>	<p>①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 M.条例減免額4</p> <p>②上記以外 空白</p>	<p>①(M.条例減免額1+M.条例減免額3+M.条例減免額5) > ゼロ or (M.条例減免額2+M.条例減免額4+M.条例減免額6) > ゼロ時 M.条例減免額4</p> <p>②上記以外 空白</p>	
128	支援分_減免額	X	7	7	空白	<p>①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 M.減免額4</p> <p>②上記以外 空白</p>	<p>①(M.減免額1+M.減免額3+M.減免額5) > ゼロ or (M.減免額2+M.減免額4+M.減免額6) > ゼロ時 M.減免額4</p> <p>②上記以外 空白</p>	
129	支援分_支援保険料額	X	12	12	M.合計決定保険料額4	M.合計決定保険料額4	M.合計決定保険料額4	
130	個人明細エリア			20	加入者宛名番号が空白になった時点でそれ以降のデータはなし。	加入者宛名番号が空白になった時点でそれ以降のデータはなし。	加入者宛名番号が空白になった時点でそれ以降のデータはなし。	
130-1	加入者氏名	N	30	60	T1.編集済氏名漢字	T1.編集済氏名漢字	T1.編集済氏名漢字	
130-2	加入者賦課月(医療)	X	1	12	<p>T1.資格有無フラグ1="1"のときは、加入者賦課月(医療)4月に"*"を設定。</p> <p>加入者賦課月(医療)5月～3月はT1.資格有無フラグ2～12を使用する。</p>	<p>T1.資格有無フラグ1="1"のときは、加入者賦課月(医療)4月に"*"を設定。</p> <p>加入者賦課月(医療)5月～3月はT1.資格有無フラグ2～12を使用する。</p>	<p>T1.資格有無フラグ1="1"のときは、加入者賦課月(医療)4月に"*"を設定。</p> <p>加入者賦課月(医療)5月～3月はT1.資格有無フラグ2～12を使用する。</p>	
130-3	加入者賦課月(介護)	X	1	12	<p>T1.資格有無フラグ1="1"且つT1.介護資格有無フラグ1="1"のときは "*"を設定。</p> <p>加入者賦課月(介護)5月～3月はT1.資格有無フラグ2～12とT1.介護資格有無フラグ2～12を使用する。</p>	<p>T1.資格有無フラグ1="1"且つT1.介護資格有無フラグ1="1"のときは "*"を設定。</p> <p>加入者賦課月(介護)5月～3月はT1.資格有無フラグ2～12とT1.介護資格有無フラグ2～12を使用する。</p>	<p>T1.資格有無フラグ1="1"且つT1.介護資格有無フラグ1="1"のときは "*"を設定。</p> <p>加入者賦課月(介護)5月～3月はT1.資格有無フラグ2～12とT1.介護資格有無フラグ2～12を使用する。</p>	
130-4	基礎控除後の税所得金額	X	11	11	T1.国保用所得割算定基礎額	T1.国保用所得割算定基礎額	T1.国保用所得割算定基礎額	
130-5	非自発的失業者区分	X	1	1	<p>①T1.失業者該当非該当フラグ1～12の何れかに"1"がある場合 "*"を編集</p> <p>②賦課個人被保険者失業者該当非該当フラグ1～12に"1"がない場合 空白を編集</p>	<p>①T1.失業者該当非該当フラグ1～12の何れかに"1"がある場合 "*"を編集</p> <p>②賦課個人被保険者失業者該当非該当フラグ1～12に"1"がない場合 空白を編集</p>	<p>①T1.失業者該当非該当フラグ1～12の何れかに"1"がある場合 "*"を編集</p> <p>②賦課個人被保険者失業者該当非該当フラグ1～12に"1"がない場合 空白を編集</p>	
131	月別軽減区分	X	1	12	<p>M.義務者電話番号を設定 (使用しない項目に月別軽減区分を設定しています)</p> <p>※使用しているのは16バイト中の12バイト</p>	<p>M.義務者電話番号を設定 (使用しない項目に月別軽減区分を設定しています)</p> <p>※使用しているのは16バイト中の12バイト</p>	<p>M.義務者電話番号を設定 (使用しない項目に月別軽減区分を設定しています)</p> <p>※使用しているのは16バイト中の12バイト</p>	
132	普徴印字フラグ	X	1	1	<p>0:"-"を印字 1:項目内容を印字する。</p> <p>①期別01～10期調定額2が全てゼロ 且つ 期別01～10期調定額4が全てゼロ 且つ 期別01～10期調定額6が全てゼロの時 "0"を設定。</p> <p>②上記以外 "1"を設定。</p> <p>(普徴1期～10期を印字する際はこのフラグを参照すること)</p>	<p>0:"-"を印字 1:項目内容を印字する。</p> <p>①期別01～10期調定額1が全てゼロ 且つ 期別01～10期調定額2が全てゼロ 且つ 期別01～10期調定額3が全てゼロ 且つ 期別01～10期調定額4が全てゼロ 且つ 期別01～10期調定額5が全てゼロ 且つ 期別01～10期調定額6が全てゼロの時 "0"を設定。</p> <p>②上記以外 "1"を設定。</p> <p>(普徴1期～10期を印字する際はこのフラグを参照すること)</p>	<p>0:"-"を印字 1:項目内容を印字する。</p> <p>"1"を設定</p> <p>(普徴1期～12期を印字する際はこのフラグを参照すること)</p>	
133	変更前_普徴第1段期割額	X	7	7	空白	M.期別01期調定額1+M.期別01期調定額3+M.期別01期調定額5	T4.期別01期調定額(履歴_合計)	
134	変更前_普徴第2段期割額	X	7	7	空白	M.期別02期調定額1+M.期別02期調定額3+M.期別02期調定額5	T4.期別02期調定額(履歴_合計)	
135	変更前_普徴第3段期割額	X	7	7	空白	M.期別03期調定額1+M.期別03期調定額3+M.期別03期調定額5	T4.期別03期調定額(履歴_合計)	
136	変更前_普徴第4段期割額	X	7	7	空白	M.期別04期調定額1+M.期別04期調定額3+M.期別04期調定額5	T4.期別04期調定額(履歴_合計)	
137	変更前_普徴第5段期割額	X	7	7	空白	M.期別05期調定額1+M.期別05期調定額3+M.期別05期調定額5	T4.期別05期調定額(履歴_合計)	
138	変更前_普徴第6段期割額	X	7	7	空白	M.期別06期調定額1+M.期別06期調定額3+M.期別06期調定額5	T4.期別06期調定額(履歴_合計)	
139	変更前_普徴第7段期割額	X	7	7	空白	M.期別07期調定額1+M.期別07期調定額3+M.期別07期調定額5	T4.期別07期調定額(履歴_合計)	
140	変更前_普徴第8段期割額	X	7	7	空白	M.期別08期調定額1+M.期別08期調定額3+M.期別08期調定額5	T4.期別08期調定額(履歴_合計)	
141	変更前_普徴第9段期割額	X	7	7	空白	M.期別09期調定額1+M.期別09期調定額3+M.期別09期調定額5	T4.期別09期調定額(履歴_合計)	
142	変更前_普徴第10段期割額	X	7	7	空白	M.期別10期調定額1+M.期別10期調定額3+M.期別10期調定額5	T4.期別10期調定額(履歴_合計)	

143	変更前_普徴第11段期割額	X	7	7	空白	①M.期別11期調定額1~6が全てゼロの時 空白 ②上記以外 M.期別11期調定額1+M.期別11期調定額3 +M.期別11期調定額5	T4.期別11期調定額(履歴_合計)
144	変更前_普徴第12段期割額	X	7	7	空白	空白	T4.期別12期調定額(履歴_合計)
145	変更前_普徴合計額	X	7	7	空白	①M.期別01~11期調定額1~6が全てゼロの時 空白 ②上記以外 M.期別01~11期調定額1+M.期別01~11期 調定額3+M.期別01~11期調定額5	T4.期別01~12期調定額(履歴_合計)の合算値
146	変更後_普徴第1段期割額	X	7	7	M.期別01期調定額2+M.期別01期調定額4+M. 期別01期調定額6	M.期別01期調定額2+M.期別01期調定額4+M. 期別01期調定額6	T4.期別01期調定額(合計)
147	変更後_普徴第2段期割額	X	7	7	M.期別02期調定額2+M.期別02期調定額4+M. 期別02期調定額6	M.期別02期調定額2+M.期別02期調定額4+M. 期別02期調定額6	T4.期別02期調定額(合計)
148	変更後_普徴第3段期割額	X	7	7	M.期別03期調定額2+M.期別03期調定額4+M. 期別03期調定額6	M.期別03期調定額2+M.期別03期調定額4+M. 期別03期調定額6	T4.期別03期調定額(合計)
149	変更後_普徴第4段期割額	X	7	7	M.期別04期調定額2+M.期別04期調定額4+M. 期別04期調定額6	M.期別04期調定額2+M.期別04期調定額4+M. 期別04期調定額6	T4.期別04期調定額(合計)
150	変更後_普徴第5段期割額	X	7	7	M.期別05期調定額2+M.期別05期調定額4+M. 期別05期調定額6	M.期別05期調定額2+M.期別05期調定額4+M. 期別05期調定額6	T4.期別05期調定額(合計)
151	変更後_普徴第6段期割額	X	7	7	M.期別06期調定額2+M.期別06期調定額4+M. 期別06期調定額6	M.期別06期調定額2+M.期別06期調定額4+M. 期別06期調定額6	T4.期別06期調定額(合計)
152	変更後_普徴第7段期割額	X	7	7	M.期別07期調定額2+M.期別07期調定額4+M. 期別07期調定額6	M.期別07期調定額2+M.期別07期調定額4+M. 期別07期調定額6	T4.期別07期調定額(合計)
153	変更後_普徴第8段期割額	X	7	7	M.期別08期調定額2+M.期別08期調定額4+M. 期別08期調定額6	M.期別08期調定額2+M.期別08期調定額4+M. 期別08期調定額6	T4.期別08期調定額(合計)
154	変更後_普徴第9段期割額	X	7	7	M.期別09期調定額2+M.期別09期調定額4+M. 期別09期調定額6	M.期別09期調定額2+M.期別09期調定額4+M. 期別09期調定額6	T4.期別09期調定額(合計)
155	変更後_普徴第10段期割額	X	7	7	M.期別10期調定額2+M.期別10期調定額4+M. 期別10期調定額6	M.期別10期調定額2+M.期別10期調定額4+M. 期別10期調定額6	T4.期別10期調定額(合計)
156	変更後_普徴第11段期割額	X	7	7	空白	①M.期別11期調定額1~6が全てゼロの時 空白 ②上記以外 M.期別11期調定額2+M.期別11期調定額4 +M.期別11期調定額6	T4.期別11期調定額(合計)
157	変更後_普徴第12段期割額	X	7	7	空白	空白	T4.期別12期調定額(合計)
158	変更後_普徴合計額	X	7	7	①M.期別01~10期調定額2,4,6が全てゼロの時 空白 ②上記以外 M.期別01~10期調定額2+M.期別01~10期 調定額4+M.期別01~10期調定額6	①M.期別01~11期調定額1~6が全てゼロの時 空白 ②上記以外 M.期別01~11期調定額2+M.期別01~11期 調定額4+M.期別01~11期調定額6	T4.期別01~12期調定額(合計)の合算値
159	差引増減額 普徴第1段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第1期期割額-変更前_普徴第1期 期割額	変更後_普徴第1期期割額-変更前_普徴第1期 期割額
160	差引増減額 普徴第2段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第2期期割額-変更前_普徴第2期 期割額	変更後_普徴第2期期割額-変更前_普徴第2期 期割額
161	差引増減額 普徴第3段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第3期期割額-変更前_普徴第3期 期割額	変更後_普徴第3期期割額-変更前_普徴第3期 期割額
162	差引増減額 普徴第4段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第4期期割額-変更前_普徴第4期 期割額	変更後_普徴第4期期割額-変更前_普徴第4期 期割額
163	差引増減額 普徴第5段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第5期期割額-変更前_普徴第5期 期割額	変更後_普徴第5期期割額-変更前_普徴第5期 期割額
164	差引増減額 普徴第6段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第6期期割額-変更前_普徴第6期 期割額	変更後_普徴第6期期割額-変更前_普徴第6期 期割額
165	差引増減額 普徴第7段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第7期期割額-変更前_普徴第7期 期割額	変更後_普徴第7期期割額-変更前_普徴第7期 期割額
166	差引増減額 普徴第8段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第8期期割額-変更前_普徴第8期 期割額	変更後_普徴第8期期割額-変更前_普徴第8期 期割額
167	差引増減額 普徴第9段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第9期期割額-変更前_普徴第9期 期割額	変更後_普徴第9期期割額-変更前_普徴第9期 期割額
168	差引増減額 普徴第10段期割額	X	7	7	空白	変更後_普徴第10期期割額-変更前_普徴第10 期期割額	変更後_普徴第10期期割額-変更前_普徴第10 期期割額
169	差引増減額 普徴第11段期割額	X	7	7	空白	①M.期別11期調定額1~6が全てゼロの時 空白 ②上記以外 変更後_普徴第11期期割額-変更前_普徴第 11期期割額	変更後_普徴第11期期割額-変更前_普徴第11 期期割額
170	差引増減額 普徴第12段期割額	X	7	7	空白	空白	変更後_普徴第12期期割額-変更前_普徴第12 期期割額
171	差引増減額_普徴合計額	X	7	7	空白	①M.期別01~11期調定額1~6が全てゼロの時 空白 ②上記以外 変更後_普徴合計額-変更前_普徴合計額	変更後_普徴合計額-変更前_普徴合計額
172	仮徴収印字フラグ	X	1	1	0: "—"を印字 1: 項目内容を印字する。 ①M.期別特01期調定額2,4,6が全てゼロ 且つ M.期別特02期調定額2,4,6=ゼロ 且つ M.期別特03期調定額2,4,6=ゼロ 時 "0"を編集 ②上記以外時 "1"を編集 (仮徴収1期~3期金額を印字する際は、このフ ラグを参照すること)	0: "—"を印字 1: 項目内容を印字する。 ①M.期別特01期調定額1~6=ゼロ 且つ M.期別特02期調定額1~6=ゼロ 且つ M.期別特03期調定額1~6=ゼロ 時 "0"を編集 ②上記以外時 "1"を編集 (仮徴収1期~3期金額を印字する際は、このフ ラグを参照すること)	0: "—"を印字 1: 項目内容を印字する。 "0"を編集 (仮徴収1期~3期金額を印字する際は、このフ ラグを参照すること)

173	本徴収印字フラグ	X	1	1	0: “—”を印字 1: 項目内容を印字する。 ①M.期別特04期調定額2.4.6が全てゼロ 且つ M.期別特05期調定額2.4.6=ゼロ 且つ M.期別特06期調定額2.4.6=ゼロ 時 “0”を編集 ②上記以外時 “1”を編集 (本徴収4期～6期金額を印字する際は、このフラグを参照すること)	0: “—”を印字 1: 項目内容を印字する。 ①M.期別特04期調定額1～6=ゼロ 且つ M.期別特05期調定額1～6=ゼロ 且つ M.期別特06期調定額1～6=ゼロ 時 “0”を編集 ②上記以外時 “1”を編集 (本徴収4期～6期金額を印字する際は、このフラグを参照すること)	0: “—”を印字 1: 項目内容を印字する。 “0”を編集 (本徴収4期～6期金額を印字する際は、このフラグを参照すること)
174	仮徴収特徴養務者名	N	19	38	養務者名称2	養務者名称2	空白
175	仮徴収対象年金給付名	N	19	38	年金名称2	年金名称2	空白
176	本徴収特徴養務者名	N	19	38	養務者名称1	養務者名称1	空白
177	本徴収対象年金給付名	N	19	38	年金名称1	年金名称1	空白
178	変更前 仮徴収特徴1期期割額	X	7	7	空白	M.期別特01期調定額1+M.期別特01期調定額3 +M.期別特01期調定額5	空白
179	変更前 仮徴収特徴2期期割額	X	7	7	空白	M.期別特02期調定額1+M.期別特02期調定額3 +M.期別特02期調定額5	空白
180	変更前 仮徴収特徴3期期割額	X	7	7	空白	M.期別特03期調定額1+M.期別特03期調定額3 +M.期別特03期調定額5	空白
181	変更前 仮徴収特徴4期期割額	X	7	7	空白	M.期別特04期調定額1+M.期別特04期調定額3 +M.期別特06期調定額5	空白
182	変更前 仮徴収特徴5期期割額	X	7	7	空白	M.期別特05期調定額1+M.期別特05期調定額3 +M.期別特05期調定額5	空白
183	変更前 仮徴収特徴6期期割額	X	7	7	空白	M.期別特06期調定額1+M.期別特06期調定額3 +M.期別特06期調定額5	空白
184	変更後 仮徴収特徴1期期割額	X	7	7	M.期別特01期調定額2+M.期別特01期調定額4 +M.期別特01期調定額6	M.期別特01期調定額2+M.期別特01期調定額4 +M.期別特01期調定額6	空白
185	変更後 仮徴収特徴2期期割額	X	7	7	M.期別特02期調定額2+M.期別特02期調定額4 +M.期別特02期調定額6	M.期別特02期調定額2+M.期別特02期調定額4 +M.期別特02期調定額6	空白
186	変更後 仮徴収特徴3期期割額	X	7	7	M.期別特03期調定額2+M.期別特03期調定額4 +M.期別特03期調定額6	M.期別特03期調定額2+M.期別特03期調定額4 +M.期別特03期調定額6	空白
187	変更後 本徴収特徴4期期割額	X	7	7	M.期別特04期調定額2+M.期別特04期調定額4 +M.期別特06期調定額6	M.期別特04期調定額2+M.期別特04期調定額4 +M.期別特06期調定額6	空白
188	変更後 本徴収特徴5期期割額	X	7	7	M.期別特05期調定額2+M.期別特05期調定額4 +M.期別特05期調定額6	M.期別特05期調定額2+M.期別特05期調定額4 +M.期別特05期調定額6	空白
189	変更後 本徴収特徴6期期割額	X	7	7	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	空白
190	差引増減額 仮徴収特徴1期期割額	X	7	7	空白	変更後_仮徴収特徴1期期割額 - 変更前_仮徴収特徴1期期割額	空白
191	差引増減額 仮徴収特徴2期期割額	X	7	7	空白	変更後_仮徴収特徴2期期割額 - 変更前_仮徴収特徴2期期割額	空白
192	差引増減額 仮徴収特徴3期期割額	X	7	7	空白	変更後_仮徴収特徴3期期割額 - 変更前_仮徴収特徴3期期割額	空白
193	差引増減額 本徴収特徴4期期割額	X	7	7	空白	変更後_仮徴収特徴4期期割額 - 変更前_仮徴収特徴4期期割額	空白
194	差引増減額 本徴収特徴5期期割額	X	7	7	空白	変更後_仮徴収特徴5期期割額 - 変更前_仮徴収特徴5期期割額	空白
195	差引増減額 本徴収特徴6期期割額	X	7	7	空白	変更後_仮徴収特徴6期期割額 - 変更前_仮徴収特徴6期期割額	空白
196	翌年度仮徴収印字フラグ	X	1	1	0: “—”を印字 1: 項目内容を印字する。 2: 空白 ①(M.期別11期調定額2+M.期別11期調定額4 +M.期別11期調定額6) > ゼロの時 “2”を編集 ②上記以外の時 ②-1.(M.期別特06期調定額2+M.期別特06 期調定額4+M.期別特06期調定額6) > ゼロ の時 ②-1-1.年齢算出(java型)(メソッド 名:calculateAge)を使用して、対象年度の翌年3 月31日時点で世帯主が74以上の時(翌年度7 5歳)(養務者生年月日を使用) “0”を編集 ②-1-2.②-1-1以外の時 ②-1-2-1.M.稼得区分2(特徴世帯判 定フラグ)が1(現在特徴世帯) “1”を編集 ②-1-2-1'.M.稼得区分2(徴収区分年 度切替コピーフラグ特徴世帯判定フラグ)が2 (特徴停止世帯だが翌年度データあり) “2”を編集 ②-1-2-1',②-1-2-1'.以外の時 “0”を編集 ②-2. ②-1以外の時 ②-2-1.“0”を編集 (翌年度仮徴収1期～3期金額を印字する際 は、このフラグを参照すること)	0: “—”を印字 1: 項目内容を印字する。 2: 空白 ①(M.期別11期調定額2+M.期別11期調定額4 +M.期別11期調定額6) > ゼロの時 “2”を編集 ②上記以外の時 ②-1.(M.期別特06期調定額2+M.期別特06 期調定額4+M.期別特06期調定額6) > ゼロ の時 ②-1-1.年齢算出(java型)(メソッド 名:calculateAge)を使用して、対象年度の翌年3 月31日時点で世帯主が74以上の時(翌年度7 5歳)(養務者生年月日を使用) “0”を編集 ②-1-2.②-1-1以外の時 ②-1-2-1.M.稼得区分2(特徴世帯判 定フラグ)が1(現在特徴世帯) “1”を編集 ②-1-2-1'.M.稼得区分2(徴収区分年 度切替コピーフラグ特徴世帯判定フラグ)が2 (特徴停止世帯だが翌年度データあり) “2”を編集 ②-1-2-1',②-1-2-1'.以外の時 “0”を編集 ②-2. ②-1以外の時 ②-2-1.“0”を編集 (翌年度仮徴収1期～3期金額を印字する際 は、このフラグを参照すること)	0: “—”を印字 1: 項目内容を印字する。 2: 空白 “2”を編集 (翌年度仮徴収1期～3期金額を印字する際 は、このフラグを参照すること)
197	翌年度特徴1期期割額	X	7	7	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	空白
198	翌年度特徴2期期割額	X	7	7	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	空白
199	翌年度特徴3期期割額	X	7	7	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	M.期別特06期調定額2+M.期別特06期調定額4 +M.期別特06期調定額6	空白
200	変更前_特徴合計額	X	7	7	空白	M.期別特01～06期調定額1～6全てゼロ “—”を印字 上記以外 M.期別特01～06期調定額1,3,5を加算した額	空白

201	変更後_特徴合計額	X	7	7	M.期別特01～06期調定額2.4.6全てゼロ "____"を印字 上記以外 M.期別特01～06期調定額2.4.6を加算した額	M.期別特01～06期調定額1～6全てゼロ "____"を印字 上記以外 M.期別特01～06期調定額2.4.6を加算した額	空白	
202	差引増減額_特徴合計額	X	7	7	空白	M.期別特01～06期調定額1～6全てゼロ "____"を印字 上記以外 変更後_特徴合計額-変更前_特徴合計額	空白	
203	金融機関名	N	25	50	①M.編集済支払区分="1"の時 M.編集済金融機関本店名漢字 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 M.編集済金融機関本店名漢字 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 M.編集済金融機関本店名漢字 ②上記以外 空白	
204	金融機関支店名	N	25	50	①M.編集済支払区分="1"の時 M.編集済金融機関支店名漢字 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 M.編集済金融機関支店名漢字 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 M.編集済金融機関支店名漢字 ②上記以外 空白	
205	預金種別	N	2	4	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.M.編集済預金種別区分="1" ・普通 ①-2.M.編集済預金種別区分="2" ・当座 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.M.編集済預金種別区分="1" ・普通 ①-2.M.編集済預金種別区分="2" ・当座 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.M.編集済預金種別区分="1" ・普通 ①-2.M.編集済預金種別区分="2" ・当座 ②上記以外 空白	
206	納付方法	N	2	4	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.M.編集済振替区分="1" ・前納 ①-2.M.編集済振替区分="3" ・期別 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.M.編集済振替区分="1" ・前納 ①-2.M.編集済振替区分="3" ・期別 ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.M.編集済振替区分="1" ・前納 ①-2.M.編集済振替区分="3" ・期別 ②上記以外 空白	
207	口座番号	X	8	8	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.編集済銀行本店コード="9900"(ゆうちょ銀行) ・"xxxxxxx" ①-2.編集済銀行本店コード≠"9900"(ゆうちょ銀行以外) ・"xxxxxxx" ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.編集済銀行本店コード="9900"(ゆうちょ銀行) ・"xxxxxxx" ①-2.編集済銀行本店コード≠"9900"(ゆうちょ銀行以外) ・"xxxxxxx" ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ①-1.編集済銀行本店コード="9900"(ゆうちょ銀行) ・"xxxxxxx" ①-2.編集済銀行本店コード≠"9900"(ゆうちょ銀行以外) ・"xxxxxxx" ②上記以外 空白	
208	口座名義人	X	30	30	①M.編集済支払区分="1"の時 ・編集済口座名義人カナ ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ・編集済口座名義人カナ ②上記以外 空白	①M.編集済支払区分="1"の時 ・編集済口座名義人カナ ②上記以外 空白	
209	文言エリア印字内容	N	120	240	①M.編集済支払区分="1" (口座)且つ M.編集済振替区分="1"(前納)の時 ①-1M.期別特06期調定額 = ゼロ 且つ M.期別10期調定額2.4.6全てゼロ 且つ 年齢算出(java型)(メソッド 名:calculateAge)を使用して、 対象年度の翌年3月31日時点で世帯全 員が75以上の時(宛名編集ハットファイル上、編集 済生年月日を使用)の時 ・"※納付方法が前納の方は、第1期の納 期限に振替いたします。" ①-2上記以外 ①-2-1 普徴1～10期全てが1円以上の 時 ・"※納付方法が前納の方は、第1期 の納期限に振替いたします。" ①-2-2 上記以外 ①-2-2-1 普徴1期～10期のどこかに 0円がある 且つ 普徴1期～10期全て0円で ない時 ・"※今年度の国民健康保険料は 期別納付で振替とさせていただきます。振替日 をご確認ください。" ①-2-2-2 上記以外 ・空白 ②上記以外 ・空白	①M.編集済支払区分="1" 且つ M.編集済振替区分="1"の時 ・"※納付方法が前納の方は、第1期の納 期限に振替いたします。" ①-2上記以外 ①-2-1 普徴1～10期全てが1円以上の 時 ・"※納付方法が前納の方は、第1期 の納期限に振替いたします。" ①-2-2 上記以外 ①-2-2-1 普徴1期～10期のどこかに 0円がある 且つ 普徴1期～10期全て0円で ない時 ・"※今年度の国民健康保険料は 期別納付で振替とさせていただきます。振替日 をご確認ください。" ①-2-2-2 上記以外 ・空白 ②上記以外の時 ・空白	M.編集済支払区分="1" 且つ (変更後_普徴合 計額-変更前_普徴合計額>ゼロ)の時 ・"※今年度の国民健康保険料は、ご指定 の金融機関の口座から振替いたしますが、一括で の振替となります。1回での支払いが困難な場 合は、至急ご連絡ください。なお、口座振替を購 約する場合は、別途金融機関での手続きが必要 です。 上記以外の時 ・空白	
210	非自発文言エリア印字内容	N	20	40	"[※]は非自発的失業軽減の対象者です。" 印字するページに非自発的失業者区分に※が ある場合に出力する。	"[※]は非自発的失業軽減の対象者です。" 印字するページに非自発的失業者区分に※が ある場合に出力する。	"[※]は非自発的失業軽減の対象者です。" 印字するページに非自発的失業者区分に※が ある場合に出力する。	
211	世帯主個人番号	X	10	10	M.世帯主住民番号	M.世帯主住民番号	M.世帯主住民番号	
212	変更前_子ども軽減有無 特注 ※産前産後無も含めます 1.△子 2.△産 3.子産	X	1	1	空白	M.子ども均等割額1 + M.子ども均等割額3 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M.産前産後免除所得割額1 + M.産前産後免除均等割額1 + M.産前産後免除所得割額3 + M.産前産後免除均等割額3 + M.産前産後免除所得割額5 + M.産前産後免除均等割額5 > 0 変更前_子ども軽減有無="1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない	M.子ども均等割額1 + M.子ども均等割額3 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M.産前産後免除所得割額1 + M.産前産後免除均等割額1 + M.産前産後免除所得割額3 + M.産前産後免除均等割額3 + M.産前産後免除所得割額5 + M.産前産後免除均等割額5 > 0 変更前_子ども軽減有無="1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない	変更

	<p>合計_子ども軽減有無</p> <p>213 特注 ※産前産後有無も含まず 1:△子 2:△産 3:子産</p>	X	1	1	<p>M_子ども均等割額2 + M_子ども均等割額4 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額2 + M_産前産後免除均等割額2 + M_産前産後免除所得割額4 + M_産前産後免除均等割額4 + M_産前産後免除所得割額6 + M_産前産後免除均等割額6 > 0 合計_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	<p>M_子ども均等割額2 + M_子ども均等割額4 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額2 + M_産前産後免除均等割額2 + M_産前産後免除所得割額4 + M_産前産後免除均等割額4 + M_産前産後免除所得割額6 + M_産前産後免除均等割額6 > 0 合計_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	<p>M_子ども均等割額2 + M_子ども均等割額4 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額2 + M_産前産後免除均等割額2 + M_産前産後免除所得割額4 + M_産前産後免除均等割額4 + M_産前産後免除所得割額6 + M_産前産後免除均等割額6 > 0 合計_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	変更
	<p>医療分_子ども軽減有無</p> <p>214 特注 ※産前産後有無も含まず 1:△子 2:△産 3:子産</p>	X	1	1	<p>M_子ども均等割額2 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額2 + M_産前産後免除均等割額2 > 0 医療分_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	<p>M_子ども均等割額2 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額2 + M_産前産後免除均等割額2 > 0 医療分_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	<p>M_子ども均等割額2 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額2 + M_産前産後免除均等割額2 > 0 医療分_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	変更
	<p>支援分_子ども軽減有無</p> <p>215 特注 ※産前産後有無も含まず 1:△子 2:△産 3:子産</p>	X	1	1	<p>M_子ども均等割額4 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額4 + M_産前産後免除均等割額4 > 0 支援分_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	<p>M_子ども均等割額4 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額4 + M_産前産後免除均等割額4 > 0 支援分_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	<p>M_子ども均等割額4 > 0 "1"を設定 上記以外 空白を設定 上記判定を行った後に下記を行う M_産前産後免除所得割額4 + M_産前産後免除均等割額4 > 0 支援分_子ども軽減有無 = "1" "3"を設定 上記以外 "2"を設定 上記以外 なにもしない</p>	変更
	<p>介護分_子ども軽減有無</p> <p>216 特注 ※産前産後有無のみ存在 2:△産</p>	X	1	1	<p>M_産前産後免除所得割額6 + M_産前産後免除均等割額6 > 0 "2"を設定 上記以外 空白を設定</p>	<p>M_産前産後免除所得割額6 + M_産前産後免除均等割額6 > 0 "2"を設定 上記以外 空白を設定</p>	<p>M_産前産後免除所得割額6 + M_産前産後免除均等割額6 > 0 "2"を設定 上記以外 空白を設定</p>	追加

【納付書レイアウト及び編集要領仕様】

CSVファイルレイアウト
及びデータ編集仕様書

No.	key	データ項目名	必須	符号	属性	桁数	バイト数	反復回数	開始位置	データ編集要領		
										取得元マスタ名称	データ項目名	備考・編集例
1		通知書番号			X	16	16					XX-XX-XXXXXXXX形式 T3.賦課年度(和暦年)-T3.対象年度(和暦年)-T3.通知書番号
2		期別			X	2	2		T3	期別コード		■現年度 "00":全期前納 "01"~"10":1期~10期 "13":随1期 ■過年度 "13"~"24":随1期(4月)~随12期(3月)
3		納付義務者			N	100	200		T3	宛名編集ハッチファイル 義務者氏名漢字+"様"		
4		納付金額			9	7	7		T3	差引納付額		
5		納付番号			X	13	13		T3	納付書管理番号		
6		確認番号			X	6	6		T3	確認番号		
7		納付区分			X	3	3					①T3.税目コード=CZst.納付書納付区分・税目コードのレコードを取得。 ②レコードありの場合、CZst.納付書納付区分・納付書納付区分を設定。 ③レコードなしの場合、'04'を設定。
8		賦課年度			X	4	4		T3	賦課年度	西暦	
9		使用期限			X	8	8		T3	納期限	西暦	
10		分類コード			X	2	2					"02"(納付書)
11		OCR1 段目			X	39	39		T3	OCRキ-1		
12		OCR2 段目			X	44	44		T3	OCRキ-2		
13		バーコード情報			X	44	44		T3	コンビバーコード情報		
14		バーコード文言			N	40	80					T3.差引納付額>300000の時 SPgo.セットアップテーブル.説明の文言を取得して設定。 レコードなしの場合は空文字を設定。 (※1、※2参照)
15		対象年度			X	4	4		T3	対象年度	西暦	

(※1) セットアップ 0039 支払上限超過文言

業務ID	機能コード1	機能コード2	機能コード3
Zst	0039	0000	0000

(※2) 文言内容(説明に編集している内容)
"この納付書は30万円を超えているため、コンビニエンスストアでは納付できません。"

【督促状レイアウト及び編集要領仕様】

CSVファイルレイアウト
及びデータ編集仕様書

No.	key	データ項目名	必須	符号	属性	桁数	バイト数	反復回数	開始位置	備考・編集例
1	○	連番			9	11	11			
2	○	科目コード			X	2	2			
3		科目名称			N	25	50			
4	○	賦課年度			X	4	4			YYYY形式
5		賦課年度和暦			N	3	6			GGGE形式
6	○	対象年度			X	4	4			YYYY形式
7		対象年度和暦			N	3	6			GGGE形式
8	○	通知書番号			X	10	10			
9	○	期別コード			X	2	2			
10		表示期別			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等 ※数字半角
11		保険料			9	16	16			
12		督促手数料			9	16	16			
13		延滞金			9	16	16			
14		合計金額			9	16	16			
15		納期限			X	8	8			YYYYMMDD形式
16		納期限和暦			N	8	16			GGGE年M月D日形式
17		宛名郵便番号			X	8	8			ハイフン編集済
18		義務者氏名			N	200	400			
19		宛名住所1			N	23	46			住所1段目(送付先等考慮済)
20		宛名住所2			N	23	46			住所2段目(送付先等考慮済)
21		宛名住所3			N	23	46			住所3段目(送付先等考慮済)
22		宛名住所4			N	23	46			住所4段目(送付先等考慮済)
23		宛名氏名			N	200	400			宛名氏名(送付先等考慮済)「様」付
24		宛名用義務者氏名			N	200	400			義務者氏名「様」付
25		カスタマバーコード			X	37	37			
26		納付書管理番号			X	13	13			
27		確認番号			X	6	6			
28		納付区分			X	3	3			
29		支払期限日			X	8	8			YYYYMMDD形式
30		支払期限日和暦			N	8	16			GGGE年M月D日形式
31		口座区分コード			X	2	2			“06”(督促状)固定
32		OCR1			X	255	255			OCR1段目
33		OCR2			X	255	255			OCR2段目
34		コンビニバーコード情報			X	44	44			編集なし44桁

35	コンビニ使用不可文言		N	500	1000		バーコード表示なし時の文言
36	締日		X	8	8		YYYYMMDD形式
37	締日和暦		N	8	16		GGGE年M月D日形式
38	発行年月日		X	8	8		YYYYMMDD形式
39	発行年月日和暦		N	8	16		GGGE年M月D日形式
40	首長役職名		N	50	100		
41	首長名		N	50	100		
42	休日相談日タイトル		N	500	100		
43	休日相談日1		X	8	8		YYYYMMDD形式
44	休日相談日1和暦		N	8	16		GGGE年M月D日形式
45	休日相談日1曜日		N	3	6		(月)等
46	休日相談日2		X	8	8		YYYYMMDD形式
47	休日相談日2和暦		N	8	16		GGGE年M月D日形式
48	休日相談日2曜日		N	3	6		(月)等
49	夜間相談日タイトル		N	500	1000		
50	夜間相談日		X	8	8		YYYYMMDD形式
51	夜間相談日和暦		N	8	16		GGGE年M月D日形式
52	夜間相談日曜日		N	3	6		(月)等
53	時間外通用口説明文		N	500	1000		
54	期別コード1		X	2	2		
55	表示期別1		N	3	6		1期、2期、・・・、10期、随1期 等
56	保険料1		9	16	16		
57	督促料1		9	16	16		
58	期別コード2		X	2	2		
59	表示期別2		N	3	6		1期、2期、・・・、10期、随1期 等
60	保険料2		9	16	16		
61	督促料2		9	16	16		
62	期別コード3		X	2	2		
63	表示期別3		N	3	6		1期、2期、・・・、10期、随1期 等
64	保険料3		9	16	16		
65	督促料3		9	16	16		
66	期別コード4		X	2	2		
67	表示期別4		N	3	6		1期、2期、・・・、10期、随1期 等
68	保険料4		9	16	16		
69	督促料4		9	16	16		
70	期別コード5		X	2	2		
71	表示期別5		N	3	6		1期、2期、・・・、10期、随1期 等
72	保険料5		9	16	16		

73	督促料5			9	16	16			
74	期別コード6			X	2	2			
75	表示期別6			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等
76	保険料6			9	16	16			
77	督促料6			9	16	16			
78	期別コード7			X	2	2			
79	表示期別7			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等
80	保険料7			9	16	16			
81	督促料7			9	16	16			
82	期別コード8			X	2	2			
83	表示期別8			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等
84	保険料8			9	16	16			
85	督促料8			9	16	16			
86	期別コード9			X	2	2			
87	表示期別9			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等
88	保険料9			9	16	16			
89	督促料9			9	16	16			
90	期別コード10			X	2	2			
91	表示期別10			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等
92	保険料10			9	16	16			
93	督促料10			9	16	16			
94	期別コード11			X	2	2			
95	表示期別11			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等
96	保険料11			9	16	16			
97	督促料11			9	16	16			
98	期別コード12			X	2	2			
99	表示期別12			N	3	6			1期、2期、・・・、10期、随1期 等
100	保険料12			9	16	16			
101	督促料12			9	16	16			
102	課名			N	256	512			将来的な拡張を見込み出力
103	課電話番号			X	16	16			将来的な拡張を見込み出力
104	加入者口座番号			X	12	12			将来的な拡張を見込み出力
105	市町村コード			X	5	5			将来的な拡張を見込み出力(CDなし)
106	自治体郵便番号			X	8	8			将来的な拡張を見込み出力
107	自治体住所			N	160	320			将来的な拡張を見込み出力
108	自治体電話番号			X	16	16			将来的な拡張を見込み出力
109	自治体名称			N	50	100			将来的な拡張を見込み出力
110	漢字業務固有キ一			N	60	120			将来的な拡張を見込み出力

■ファイル出力先 : SHARE22
■ファイル名 : 任意 (処理パラメータで指定)
■ファイル形式 : CSV形式
文字コード : UTF-8
ZIP=OFF
DOUBLEQUOTATION = StringOnly (属性NとXについて、ダブルクォーテーションを付与)
ヘッダー : 有

【催告書レイアウト及び編集要領仕様】

CSVファイルレイアウト
及びデータ編集仕様書

No.	データ項目名	属性	桁数	バイト数	反復回数	開始位置	備考・編集例
1	宛名番号	9	10	10			宛名番号を「9999999999」の書式で出力
2	郵便番号	X	8	8			宛名郵便番号を「999-9999」の書式で出力する。
3	住所	N	50	100			宛名住所を出力する。
4	住所超過フラグ	X	1	1			住所の文字数が50文字より多いかどうかを示すフラグを出力する。 0: 超過なし 1: 超過あり
5	方書	N	50	100			宛名方書を出力する。
6	氏名	N	50	100			宛名氏名を出力する。
7	氏名超過フラグ	X	1	1			宛名氏名の文字数が50文字より多いかどうかを示すフラグを出力する。 0: 超過なし 1: 超過あり
8	義務者氏名	N	50	100			納税管理人が設定されている場合、義務者氏名を出力する。 納税管理人が設定されていない場合は出力なし。
9	義務者氏名超過フラグ	X	1	1			義務者氏名の文字数が50文字より多いかどうかを示すフラグを出力する。 0: 超過なし or 未出力時 1: 超過あり
10	出力連番	9	15	15			出力ページを「999-9999」の書式で出力する。 催告連番-対象連番を印字する
11	発行年月日	X	8	8			発行日(出力画面で指定)を「yyyyMMdd」の書式で出力する。
12	合計金額	9	12	12			納付金額合計を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。カンマ無形式
13	納付番号	9	13	13			納付番号を出力する。
14	確認番号	9	6	6			確認番号を出力する。 ※乱数をセット
15	納付区分	9	3	3			納付区分を出力する。 ※吹田市様国保の場合は「204」、不正利得「901」、不当利得「902」を固定印字する。
16	賦課年度	X	4	4			賦課年度を「yyyy」の書式で出力する。
17	期別	X	8	8			期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期 纏めの場合、99期
18	使用期限	X	8	8			使用期限を「yyyyMMdd」の書式で出力する。 画面で指定した指定納期限(初期値は処理日+10日)
19	納付区分コード	9	2	2			納付区分コードを出力する。 ※OCR2段目の納付区分コードを出力する
20	OCR 1 段目	X	39	39			MPN用OCRの1段目を出力する。
21	OCR 2 段目	X	44	44			MPN用OCRの2段目を出力する。
22	OCR位置調整文字	X	1	1			「X」を出力する。
23	コンビニコード目視文字	X	44	44			コンビニコードの内容を出力する。 ただし、納付金額合計が30万円を超える場合、取扱期限を過ぎている場合は出力しない。
24	コンビニ使用不可文言	N	40	80			納付金額が30万円を超える場合、セットアップ※1で設定した文言を出力する。 取扱期限を過ぎている場合は「支払期日超過」を出力する。 ※1: 「この納付書は30万円を超えているため、コンビニエンスストアでは納付できません。」
25	通知書番号	X	20	20			通知書番号を「2014-2014-9999999999」の書式で出力する。 ※賦課年度-対象年度-通知書番号
26	督促料合計	9	4	4			督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
27	期別1(明細)	X	8	8			期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期

28	保険料金額1 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
29	督促料1 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
30	期別2 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
31	保険料金額2 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
32	督促料2 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
33	期別3 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
34	保険料金額3 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
35	督促料3 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
36	期別4 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
37	保険料金額4 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
38	督促料4 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
39	期別5 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
40	保険料金額5 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
41	督促料5 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
42	期別6 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
43	保険料金額6 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
44	督促料6 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
45	期別7 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
46	保険料金額7 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
47	督促料7 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
48	期別8 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
49	保険料金額8 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
50	督促料8 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
51	期別9 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
52	保険料金額9 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
53	督促料9 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
54	期別10 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
55	保険料金額10 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
56	督促料10 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
57	期別11 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
58	保険料金額11 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。

59	督促料 1 1 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
60	期別 1 2 (明細)	X	8	8		期別を出力する。 例) 全期、1期、2期、・・・、随1期
61	保険料金額 1 2 (明細)	9	15	15		保険料納付額を「ZZZZZZZZZZ9」の書式で出力する。
62	督促料 1 2 (明細)	9	4	4		督促料を「ZZZ9」の書式で出力する。
63	カスタマバーコード	X	37	37		郵便カスタマバーコード